

芸の伝承

第12回ビデオ上映会



開催日時: 令和8年5月17日(日)午後2時半~4時

会場: 浅草公会堂第一集会室

上映演目:

① 常磐津『忠綱』

開催日・公演名不明 (国立劇場小劇場)

立方: 坂東 寿子 (忠綱)

坂東 寿之輔 (奴吉平)

② 清元『夕顔棚』

平成10年2月11日 (国立劇場大劇場、第41回日本舞踊協会公演)

立方: 坂東 勝友 (爺)

坂東 三津二郎 (婆)

坂東 三信之輔 (村の若者)

坂東 朋奈 (村の娘)

ご感想

第12回ビデオ上映会の際に参加者の皆様より頂戴しました貴重なお声をご紹介します（順不同、一部抜粋あり）。



坂東流らしい演目に感動しました。
各々の先生方の達者な踊りに感じ入りました。
懐かしく、涙が出ました。
企画部のみなさん、ありがとうございました!!



今回の二作品、とても面白く、ぜひ出してほしい
演目ですが、とても難しいなと思いました。
でも「忠綱」や「対奴」ぜひ復活してほしいなと
思います。



初めて参加させていただきました。どちらの
演目も見応えがあり、とても楽しかったです。
また参加したいと思います。
本日はありがとうございました。

「忠綱」は初めて、「夕顔棚」は本舞台から二度目に拝見しましたが、細かい所までじっくり見る事ができ、とても良かったです。



若かりし日々のお姿を拝見して大変感激致しました。観客を楽しませる舞いというのは、大変難しい事だと思いますが、先人の諸先生方の晴れ姿を見て、もっと頑張らなければ、と思いました。
(玉之丞)



今日は音響が良く、お三味線も歌声もとても良かった。また色々隠れた作品を見せて頂きたいと思います。
「夕顔棚」、楽しく拝見しました。





「夕顔棚」の本番を会場で拝見させていただきました。あの時もすごく感激した思い出がございますが、今回こうしてきちんと拝見させていただき、両先生の役柄になっての素晴らしい踊りに改めて感激致しました。
今回はどうもありがとうございました。

「夕顔棚」、懐かしく拝見いたしました。
三津二郎師匠に久しぶりにお会い出来まして、嬉しかったです。
どうもありがとうございました。



「夕顔棚」とても楽しかったです。
この先、どなたか踊って下されば
良いですね。





2026年5月 企画部